

## 平成26年度第2回

### まちづくりふれあいミーティング 質疑応答

市民：

七栄のPCデポから日吉台への道で、日吉台へ抜ける手前の森になっている所を歩き、危険だと感じた。森に入る手前でガードレールが設置されている所もあるが、歩道側に電柱が飛び出していてぶつかりそうになった。何か対策は考えているのか。

市：

御指摘の場所は交通量も多く、歩行者には危険であることは承知している。該当の道路は、都市計画道路として七栄の新木戸から真っ直ぐに道を通すという計画が35年ほど前からあったが、ようやく本格的に進められるところまで来た。早期に完成したいと考えている。ガードレール内の電柱については、民地を無償で借りて歩道にしている経緯があるために移設が難しい状況。

市民：

県道を三里塚方面から走ってきて根木名ニュータウンに入る変則十字路の交差点は右折がしづらい。交差点付近はカーブになっているが、根木名小学校方面からの車がスピードを出してくる。右折レーン、時差式信号、カーブミラーの設置はできないか。

市：

右折レーンの設置は県道の道路管理者である成田土木事務所に伝えるが、必ずできるという約束は難しい。以前に時差式信号の設置について警察に相談をしたことがあるが、他の信号と時間差で調整しているものなので難しいとの回答だった。これからも機会がある度に警察へ要望はしていくが難しいかもしれない。

市民：

根木名小学校の通学路について、裏の山の中の道で、誰もいなくてさみしい道で危険な箇所がある。過去に不審者情報があったと聞き、子ども達が心配。どのような対策を考えているのか。

市：

ファミリータウンから根木名小学校までの通学路について、不審者情報があったのは事実。このような場合、登下校指導について学校長と教育委員会で協議し、対応している。迂回路は存在するが、非常に遠回りになるので、通常は当該通学路を通るよう指導している。事件や事故については、発生したときに対応策を考え、その対応策に一定の効果があれば継続する。突発的な事由にどう対応するかの見極めは難しいが、

重要だと考えている。

**市民：**

文科省において小規模校の統合についての見直しが示されていると思う。富里にも小規模な学校があると思うが、今後どうしていくのか。

**市：**

洗心小学校の少子化が進行するとの懸念から、保護者や地域への説明会などを行ってきた。なんとか小規模化を止められないかと、平成22年に小規模特認校として、市内全域を学区と特別に認める措置をとった。現在も制度を利用している児童はいるが、そんなに多くはない。今後について、平成25年に学校適正配置検討委員会を組織し、市内の学校の適正配置について検討をしながら、洗心小学校の在り方についても考えていくこととし、平成26年2月に答申をいただいた。ひとつは、3中学校の体制は当面維持すること。2つめは、洗心小学校の複式学級が将来的に解消しない場合は統合もやむを得ないということで、平成29年4月に富里南小学校と統合するということ。答申を受けてから、教育委員会で協議し、昨年9月に答申どおりと決定をした。現在は、洗心小学校在り方検討協議会に決定事項を報告し、保護者に説明し、今後は地域にも御理解いただくよう説明を続けていく。なお、小規模特認校制度について、洗心小学校は廃止し、新たに今年の4月から浩養小学校を指定するところまで決まっている。

**市民：**

ハコモノ、いわゆる公共施設は今後どのように管理や整備をしていくのか。予算が厳しい中で、真に必要なものを残すことが重要だと思う。

**市：**

公共施設として、公有財産、庁舎、教育施設、広くは水道・下水道施設や道路なども全て管理が必要なもの。建設時期が同時期であるものが多いということで、これらの施設が老朽化していることは承知している。平成27年度からの総合計画の中で対応しようと考えている。

**市民：**

市の将来像の「臨空都市」として、人口を増やす、子どもを増やす、仕事を増やすために、空港に近い「地の利」を活かして物流企業を誘致するという事は考えているか。市の財政や人口増においても有効ではないか。

**市：**

人口を増やすために、企業誘致もひとつの方法であると思う。富里の第1・2工業団地は現在、もうほとんど埋まっている状況。定住施策として、土地利用の規制の誘導

や定住環境の向上など、色々な方法がある。来年度の総合計画後期基本計画の策定の中で取り込んでいくことになると思う。

**市民：**

身近なところで、歩道の整備やLED照明の設置など、市の事業を評価している。不法投棄や道路の凸凹について市役所に相談をすると、すぐに職員が動いてくれるのでありがたい。以前に住んでいた松戸市には「すぐやる課」があり話題になったが、今の富里もすぐに対応してくれると感じている。

**市民：**

花輪台団地内の下水道について、空港下水道が富里第一小学校付近を通っており、それを利用できないかと以前に申し上げたが、今どのような状況になっているのか。

**市：**

第一小学校から第二工業団地を結ぶ空港下水道が通っている。公共下水道は、市街化の隣接部分についても一部取り入れられるところは整備しているが、あくまで基本は市街化区域の整備。莫大な予算がかかるため、国からも10年間に整備が困難なものは別の方法、例えば小型合併浄化槽などの事業効果がすぐに出るもので対応すべきとしている。単独浄化槽を利用されている方は、市の補助金を活用して小型合併浄化槽に切り替える方法もある。花輪台は空港下水道から近いが、申し訳ないが現在のところは公共下水道に入る可能性は低い。仮に接続が可能となっても、団地にかなりの負担がかかる。日吉台などの市街化区域では都市計画税がかかっている。

**市民：**

市長の話の中で、若い世代に定住してもらうことに力を入れると伺ったが、向台幼稚園のあたりはアパートや住宅が少ない。若い夫婦が住みやすいように市営住宅などを建ててはどうか。

**市：**

第一小学校の周辺は市街化調整区域で、基本的には住宅などが建てられない地域になっている。

**市民：**

高齢者の健康維持のためのシステムを、地区の保健委員のネットワークなどを利用して作れないか。柏市で「あ・し・た」(歩く、しゃべる、食べる)という事業があるが、富里にも同じようなものがあってはどうか。

**市：**

市内でもウォーキングクラブができており、その方達を中心になって「にんじんウォ

ーク」や「120万歩健康ウォーキング」を実施している。ご意見をいただいたように地区保健推進員が各地区にいますので、積極的に取り組んでいくよう充実させていきたい。

**市民：**

国道296号から新しい市道（008号線）に入る高速道路上にある南平台の入口の橋は両端に泥が溜まっていて草も沢山生えている。自治会に相談したところ、泥の撤去は国交省だと言われたが、対応に時間がかかると思い、有志で撤去した。市で対応してもらえないか。

**市：**

市で管理しているので具体的な場所を確認し、担当課に伝え、対応する。

**市民：**

市で公園の遊具の塗装などをしてもらい助かっている。その他に水道の蛇口や手すりや壊れたりしているのは地域で対応しているが、公園内の大きな枯れ木の枝が風で落ちてけがしたという事故もあるようなので、木の剪定を市でできないものか。

**市：**

公園管理は都市整備課へ相談してほしい。

**市民：**

さとバスは千葉交通との問題で日吉台は通っていないと聞いているが、日吉台のヤオコーまで乗り入れるという路線を作れないか。高齢社会への対応や若い世代を呼び込むには交通網の整備が必要ではないか。

**市：**

さとバスは現在2路線を運行しているが、他の路線バスと競合する路線については乗り入れしていないので、今のところ考えてはいない。

**市民：**

酒々井ICができて交通の流れが変わったと感じる。朝は図書館前の交差点で農協の方への右折する車がなかなか進まず、渋滞している。図書館から中央公園前の道を通り、国道296号で多古や空港方面に行くバスが増えたように思う。今後の市の取り組みなどあれば教えて欲しい。

**市：**

御指摘のとおり、酒々井ICから国道409号までの市道008号線が昨年4月の開通したことにより、大型車が通るようになった。極端に交通量が増えるとは想定して

いなかった。図書館前の交差点で、市道に右折レーンは設置しているが、県道の成田両国線には設置しておらず、大六天の国道296号の交差点にも右折レーンがない。将来的には社会体育館前の市道を併せ、成田土木事務所と協力して改良工事などを進めていきたいと考えている。

**市民：**

明るいまちづくりということで、コンビニがあちこちにできている。しかし、看板をあげても、すぐに店を閉めるのを見かけると悲しくなる。市として何か取り組みなどはないか。

**市：**

小規模な店舗、コンビニなどは許可条件を満たしていれば営業できる。市としても長く営業を続けていただきたい。

**市民：**

団地内の消火栓の表示、例えば看板などが見えなくなったりしているものが多い。また、格納庫に入っている放水ホースなども古くなっていて、いざというときに使えなくて困る。テスト方法など教えて欲しい。

**市：**

消火栓の標識は、毎年ある程度予算化し、優先順位を考えた中で設置している。御指摘のとおり朽ち果ててしまっている所が多い。申し訳ないが、できるだけ早期に設置できるようにしていく。放水ホースのテスト方法など、知らない人が多いのが現状だと思う。消防署に消防訓練をしたいと申し出ていただければ、訓練時に器具の確認なども同時にできる。

**市民：**

各公共施設にAEDが設置されているが、建物内に設置されているため、建物が閉まっている時は使えない。外に設置してはどうか。

**市：**

御指摘のとおり、施設が閉まっているときは使えない。盗難やいたずらによっていざというときに使えないという恐れがあるため、設置していない。

**市民：**

地域の集会所などにAEDをレンタルはできないのか。

**市：**

AEDの貸出については検討をしており、28年度になってしまうかもしれないが、

行事などで貸してほしいという要望に対し、貸出し可能な体制について考えているところ。

**市民：**

消防署の署員は市の人口に対して足りているのか。高齢社会で緊急出動なども増えるのではと思うが、市はどのように考えているのか。

**市：**

人員は国の指針があるが、おそらく富里は120数名程度が必要となっている。現在は80数名。団体の規模や予算などにもよるが、指針通りに配置している自治体はない。市民の皆様にご迷惑をおかけしないよう最善の努力をしており、今後も続けていく。

**市民：**

2020年のオリンピックの競技終了後、帰国前の選手達を「おもてなし」するのはどうか。どこか1つの国を取り上げ、1泊おもてなしをする。市の宣伝にもなり、地域も盛り上がるのではないか。岩崎邸を活用して、日本の文化でおもてなしをしてはどうか。

**市：**

オリンピックについては色々なアプローチがあると思う。県の動向もあるので、基本計画に盛り込めたらと思っている。ひとつのご意見として参考にさせていただく。岩崎邸については、建物内に多くの人が入ると床が抜ける、雨漏りもしている、という状態で、本来あるべき姿にどのように戻せるかということをお大学の先生を交え、検討している段階。公開に至るまでに年数がかかると危惧しているが、特定日を設け、地域の皆様には公開したいと考えている。貴重な資源であるので有効に活用したいと考えている。

**市民：**

広報とみさとに職員の給与について掲載されていたが、ラスパイレス指数は国家公務員に比べて地方公務員の方が高めと聞いたことがある。何か事情があって高くなるのか。

**市：**

地方公共団体によって事情が違って来るが、あまり高いと県から指導がある。退職人数などによっても変わってくる。

**市長：**

たくさん質問をありがとうございます。質問は道路のことが多いと感じた。それだ

け富里は道路が重要であるということ。七栄から日吉台への都市計画道路は、30年かけてやっと計画が進められるようになった。これも信頼関係が築けたからこそ進められるようになった。小学校についてはなるべく複式学級を作らず、同じ環境で子ども達を育てられるようにと考えている。ハコモノについては、30～40年前の景気が良かった頃に建てられたものがほとんどで、計画的に改修や建て替えをしなければならないと考えている。その中でまず高齢社会を迎えるにあたり、保健センターの建設に取り組んでいる。岩崎邸について、文化財は現状保存が決まりであるため、形も中も変えられない。常にあのままで、皆さんに見てもらおう。ただ、あの建物を中心に何かを作りたいと思っている。皆さんの意見は無駄にしないよう我々も検討していく。市民の皆様との協働のまちづくりとして、これからもミーティングに参加いただきたい。